## 秋津

**◇秋津公民館運営審議会開催**
4月11日（土）午後1時30分から、秋津活性化センターに於いて開催されました。

**◇秋津地区マレットゴルフ大会**
6月14日（日）農村公園マレットゴルフ場コースで開催されます。

## 柳原

**◇第24回バーベキューオリエンテーリング開催**
3月8日（日）、保育園児から人生の大先輩の皆さんに多く参加していただき、過去最高？8集落26チームが参加し、雪がない暖かい日差しの中で盛大に開催されました。

走ってタイムを稼ぐ高校生チームやベビーカーを押しながらゆっくり回るチームなど、思い思いのペースで地区内を回りました。クイズ問題の答えをケータイで検索する姿に、時代が感じられました。

競技終了後は、バーベキュー、豪華景品が必ず当たる大ビンゴゲーム大会で盛り上がりました。

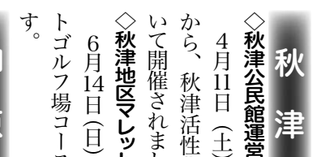
## 富倉

**◇とみくら市・山菜祭り**
来る5月10日（日）午前8時から2時まで富倉地区恒例のとみくら市・山菜祭りが開催されます。高齢化による人材不足で一時休止という声もありましたが、富倉ファンのために何とか今年も頑張って開催することになりました。大勢の皆さんのおこしをお待ちしております。

## 瑞穂

**◇第58回瑞穂地区楽しい集い**
3月15日（日）、「第58回楽しい集い」を開催しました。ピンポン大会、囲碁・将棋・麻雀・オセロ大会の会場に、年代も幅広く、子どもから大人まで大勢の地区の皆さんが集まり、まさに『楽しい集い』となりました。結果は次のとおりです。

【ピンポン大会】
子どもの部
優勝　戸那子B
準優勝　富田A
第3位　福島A
一般の部
優勝　柏尾A
準優勝　関沢A
第3位　戸那子A



【囲碁】優勝　増山 良憲
【麻雀】優勝　横田 裕也
【将棋】
子どもの部 優勝 岡本 浩哉
一般の部 優勝 小林 盛志
【オセロ】
子どもの部 優勝 中澤 由希奈
一般の部 優勝 小林 昇一

## 外様

**◇ギフチョウ・ヒメギフチョウ・カタクリの花観察会**
・日時　4月26日（日）午前9時から12時まで
・集合場所　外様地区活性化センター

## 常盤

**◇認知症を学ぶ講座**
3月12日（木）更生保護女性会と共催で常盤公民館で開催しました。講師の認知症キャラバンメイト深堀輝さんから、認知症の人への対応として「一人ひとり違いがあるのだから、相手の心を知ることが大切です」との心構えを参加者55人が確認しました。

**◇裁判員制度を知る講座**
3月14日（土）、長野家庭裁判所の藍木陽一総務課長を講師に常盤公民館で開催しました。参加者50人が熱心に受講し、質疑応答では、たくさんの質問が出され関心の高さが伺えました。

**◇囲碁・将棋・オセロ・麻雀・卓球大会**
今回は、子供たちが参加しやすい春休みの3月29日（日）常盤公民館で開催しました。
参加者28人の皆さん全員が、楽しい中にも、真剣勝負をし、最後に今時珍しい糠釜で炊いたご飯の特製カレーを食べて終了しました。
ああ、おいしかった。

【実施結果】
○囲碁の部
優勝　鈴木昭悟（戸狩）
2位　鈴木　一（大倉崎）
3位　鈴木行雄（大倉崎）
○将棋の部
優勝　福沢　東（上水沢）
2位　上原平次郎（小泉）
同2位　吉越博喜（大塚）
○オセロの部
優勝　西沢幸汰（小沼）
2位　中沢辰哉（下水沢）
3位　高橋　伶（上水沢）

○卓球の部
☆男子（40歳以上）
優勝　高橋信弘（上水沢）
2位　峰村　勇（戸狩）
☆女子（40歳以上）
優勝　内田よお子（上水沢）
2位　峰村りう子（戸狩）
3位　木内英津子（戸隠）
☆男子（40歳未満）
優勝　伊藤　岳（柳新田）
☆女子（40歳未満）
優勝　高橋寿美（上水沢）





☆男子（小学生）
優勝　滝沢祐真（柳新田）
☆女子（小学生）
優勝　木内佳菜（戸隠）
○麻雀の部
優勝　村田也寸志（大塚）
2位　上原正行（戸狩）
3位　木内三千雄（戸隠）

【今後の予定】

**◇地震体験車・救急救命講座**
5月17日（日）午後1時30分から1時間、常盤公民館に来ます。その時慌てないためにも、ぜひ体験してください。また、AEDの使用方法など救急救命講座も開催します。

**◇常盤ロードレース大会**
日時　5月31日（日）

**◇『バンギングバスケット』講座**
日時　5月31日（日）
詳しくは、常盤公民館までお問い合せください。

人権学習シリーズ

# 「ささやかなことの中に」

木島小学校校長　金子　謙一

「さくらちって　かなしいけど　きれいだね」

新年度が始まって間もない時、ある児童が玄関のさくらが風に舞い散っているのを眺めていてつぶやいた言葉です。さくらの花びらの美しさと散るはかなさを瞬時に感じ取って思わず出た言葉です。美しさやはかなさを感じられるということは、安心の心があったればこそ。ほんの小さな目の前のことを見逃さずに感じ取れる力は、豊かな人権意識の基盤になるのではないでしょうか。なんて豊かな心をもった児童なのだろうと感動の一時を味わわせてもらいました。

二学期には、次のような話を地域の方からお聞きし、終業式で全校児童に話をしました。「ある朝、登校途中の高学年の人が、道端で鼻水をたらしていた二歳くらいの小さな子の鼻水を自分のハンカチでふいてあげていたそうです。自分のハンカチでふいてあげたんです。

自分のハンカチが汚れても、二歳の子の鼻をきれいにしてあげたんですね。その高学年の人は、実は木島小学校の今の高学年の人です。なんてすばらしい木島小学校の人でしょう。なんて勇気ある行う。誰にも言われたわけでもなく、自分で考えてやったんですね。誰かが見ているからやったのではないんですね。その高学年の人のハンカチは汚れてしまったけれど、その分その人の心はずっときれいになったと思います。校長先生は、このお話を聴いて、心がジーンとしてしまいました。」と。

特別に銘打って、何かを述べたり何かを行ったりするのが「人権教育」「人権研修の実践」ではなく、日常のささやかな営みの中で、人と人同士が感動し合っていくことが、「人権の学び」であり、「豊かな人権感覚の育成」につながっていくものと考えます。「いつでも」「何をしていても」その根底には「人権の視点が横たわっているとの思うからです。

「自分は大切にされている」「自分を分かってくれている」と自身が感じるとき、心が安定し、多少の困難も乗り越え、豊かな自分を創造していけるのではと、「さくら・・・」「ハンカチ・・・」の子たちの姿から学んだ私です。

## 利用者の皆さんと公民館の連携

# 公民館利用者団体会議

3月5日（木）に、昼・夜の部と分け、公民館利用団体会議を開催しました。昼の部には約70名の団体の代表者が、夜の部には約30名の代表者があつまり、来年度の公民館の利用について、話し合いを行いました。

その中で、社会教育団体に関する認定等について、団体の皆さんから数多く質問が出され、活発な議論が交わされました。

今後も利用団体の皆さんと話し合いながら、内容について検討していきます。

また経過については、これからも広報等を通してお知らせしていきますので、よろしくお願いいたします。

## 公民館同士の結びつき

# 松本公民館との交流…

△松本第３公民館の自治公民館長さん方

松本市から2月24日（火）に城東地区、3月6日（金）に第三地区の自治公民館長の皆さんが飯山市公民館に視察に訪れました。

飯山市の公民館の概要や事業内容を紹介しながら、お互いの公民館活動について、意見を交わしました。同じ公民館ではありますが、名称や活動内容について違いがあるなど、違う地域の公民館を知ることにより、お互いにとって刺激を受け、有意義なものとなりました。

＊自治公民館…飯山市では集落公民館に該当します。